

『VIEW21』高校版・2019年度「実践AL」授業デザインシート

【教科・科目】	国語・国語総合
【分野・単元】	古文
【テーマ・作品】	『枕草子』
【設定時数】	全8時間(今回の取材対象は7時間目の授業)
【単元の目標】	ものの情趣を示したり、敬語の用いられた伝統的な文学作品を読んで、人物関係を捉えながら読解でき、話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容について自己評価や相互評価をおこなって、ものの見方、感じ方、考え方をひろげることができるようになる。

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標(身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び(教師による場づくりへの配慮)	深い学び(教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	『枕草子』「春はあけぼの」の読解と、古語「をかし」「あはれなり」等を用いて四季を表現する。	●清少納言の言う、四季のよさを読み味わうとともに、「をかし」「あはれなり」の意味の違いを理解した上で、自身の感じる四季の豊かさを古語で表現できる。	・知識・思考力・主体性・表現力・協働性・多様性・判断力	●基礎事項プリント生徒解説 ●「春はあけぼの」を個人で読解する。 ●「をかし」と「あはれなり」の違いを各自で考える。 ●「をかし」「あはれなり」の違いをふまえた上で、自分自身が思う四季の良さを表現する。 ●班で共有し、班の中で一番良い作品を選出する。	●想像を働かせて、自分なりにできるだけ古語で表現するように促す。 ●帰宅して、絵を描いたり、インターネット等で調べたりして自分の表現を高める工夫をするよう促す。	●その場をとりまとめる役をマーカーを使ってきめる。(くじのようなもの) ●班で協力できているかを確認する。	●「をかし」を使うか、「あはれなり」を使うか考える際に、理由や例を挙げて考えるよう指示する。 ●班の話し合いにおいても「なぜ」を使って質問するよう促す。	行動観察と、自己評価シート・ワークシートの点検
2	古語「をかし」「あはれなり」等を用いて四季を表現したものの、班内発表と全体発表。	●自身が書いた古文と、班員の書いた古文を読み比べることを通して、表現を吟味できる。 ●「をかし」と「あはれなり」の違いを例を挙げて説明できる。	・知識・思考力・主体性・表現力・多様性・協働性・判断力	●基礎事項プリント生徒解説 ●前時の続きとして、班で自分の書いた作品を読み合う。 ●班を変えて、別の班で発表を行う。 ●もとの班に戻って、違う班で聞いてきた表現としてよかった点を発表しあう。 ●それをもとにして、表現の推敲を行い、より良い作品へと変える。 ●班で1つずつ全体に発表する。「をかし」「あはれなり」の説明も加える。 ●10班分の発表を聞いた上で最も優れていた班を投票により決定する。 ●教員が、文法的な間違い等を最小限に指摘しつつ、感想を述べる。 ●振り返りを行う。(ワークシート)	●より良い表現となるよう、自分で表現を再度工夫するように促す。 ●「をかし」「あはれなり」の意味の違いを、感覚ではなく言葉で表現できるようになることが、本主に理解できたことにつながるとう理解させる。	●班での話し合い設定 ●その場をとりまとめる役をマーカーを使ってきめる。(くじのようなもの) ●班で協力できているかを確認する。 ●個人で思考する時間を一定時間与えることで、自分の考えを持った上で話すことができるようにする。	●班を一回変える。 ●もとの班に戻って、表現を繰り返させる。 ●全体に発表をさせる。	行動観察と、自己評価シート・ワークシートの点検
3	『枕草子』「春はあけぼの」の読解	●「をかし」と「あはれなり」の違いを踏まえたうえで、春はあけぼのの内容読解をしている。	・知識・主体性・協働性	●ペアで、春・夏・秋・冬のそれぞれのよさを説明しあう。 ●ペアを変えて再度行う。 ●全体で共有する。 ●重要単語、慣用表現等を教師が説明する。	●自分で解釈した内容をペアに説明する。 ●覚えておかなければならない重要単語を整理し復習につなげる。	●ペアで話し合う時間を設定する。 ●ペアを変えて再度話し合う時間を設定する。 ●じゃんけんで、説明する生徒と、質問する生徒を決めるよう指示する。	●ペアを変える。	行動観察
4	『枕草子』「宮にはじめて参りたるころ」の読解。敬語の学習	●枕草子「宮にはじめて参りたるころ」を読み、敬語を手がかりにしながら、主語を正確に捉えることができる。 ●内容について、他者にわかりやすく説明することができる。	・知識・技能・主体性・協働性	●基礎事項プリント生徒解説 ●個人で初読の文章を何も見ずに読解する。 ●ペアで、協力して、何も見ずに読解する。 ●敬語をおおまかに説明する。(種類のみ) ●敬語の種類を踏まえたうえで、再度主語を捉えながら個人で読解する。 ●ペアで読解する。	●初読の文章を自力で読解するように促す。 ●リフレクションシートを用いて振り返りを行い、授業後にやるべきことを明確化する。 ●授業前評価と、授業後評価を通して授業で身につけるべきポイントを示す。	●ペアで話し合う時間を設定する。 ●ペアを変えて再度話し合う時間を設定する。 ●じゃんけんで、説明する生徒と、質問する生徒を決めるよう指示する。	●初読の文章を自力で読解させる。 ●全体での教師の説明を最小限にし、再度思考させる。	行動観察・ワークシート点検 相互評価、授業前評価→授業後評価の変化。
5	『枕草子』「宮にはじめて参りたるころ」の読解。	●『枕草子』「宮にはじめて参りたるころ」を読んで、中宮定子と清少納言のやり取りを理解することができる。 ●敬語を手がかりに、主語・述語を捉えることができる。 ●本文から読み取れる範囲内の宮中の生活と、中宮定子・清少納言の関係を根拠を持って説明することができる。	知識・技能・思考力・主体性・協働性	●基礎事項プリント生徒解説 ●個人読解・問題演習 ●ペアで確認 ●違うペアで確認 ●全体で共有 ●宮中の生活について、ペアや近くの人と自由に話をする。 ●清少納言と定子の関係性について、本文中より根拠を挙げながら話をする。	●授業前自己評価、授業後評価による見通しと、家に帰ってからの振り返り内容の確認。 ●問題演習を通した個人読解。 ●ペアに説明するための時間設定	●ペアで話し合う時間を設定する。 ●ペアを変えて再度話し合う時間を設定する。 ●じゃんけんで、説明する生徒と、質問する生徒を決めるよう指示する。	●口語訳だけではなく、内容を全体的に捉える必要のある問題を1問のみ出題する。 ●ペアで確認をする。 ●ペアを変える。 ●全体共有の場ですぐ答を言わない。 ●しっかりと想像できるよう余裕を持って時間を設定する。	行動観察・ワークシート点検 相互評価、授業前評価→授業後評価の変化。
6	敬語の学習	●敬語の種類・敬意の方向の考え方を理解することができる。	・知識・技能・主体性・協働性	●文法書を用いて敬語の種類についての説明を聞く。 ●文法書を使ってペアで問題の出し合いをする。 ●文法書を用いて、敬意の方向の考え方について説明を聞く。 ●「宮にはじめて参りたるころ」の文に出てくる敬語について敬意の方向の問題を個人で解く。 ●ペアで確認をする。 ●机間巡視をした上で、正答が少ない問題について全体に説明する。	●授業前自己評価、授業後評価による見通しと、家に帰ってからの振り返り内容の確認。 ●問題演習を通した個人読解。 ●ペアで説明させる。	●ペアで問題を出し合う時間を設定する。 ●ペアを変えて再度話し合う時間を設定する。 ●じゃんけんで、説明する生徒と、質問する生徒を決めるよう指示する。		行動観察・ワークシート点検 相互評価、授業前評価→授業後評価の変化。
7	『枕草子』「雪の高う降りたるを」の読解 I	●敬語を手がかりに、本文の作者と定子のやり取りを理解できる。 ●中宮に仕える女房に求められるものについて理解し、記述で表現できる。 ●自分の考えを根拠を持って説明することができる。	知識・技能・思考力・判断力・主体性・多様性・協働性・表現力	●基礎事項プリント生徒解説 ●個人で初読の文章を何も見ずに読解する。 ●股間に個人で取り組む。 ●班で話し合う。 ●全体で共有する。 ●振り返り	●授業前自己評価、授業後評価による見通しと、家に帰ってからの振り返り内容の確認。 ●問題演習を通した個人読解。 ●班のメンバーに説明させる。	●班での話し合い設定 ●その場をとりまとめる役をマーカーを使ってきめる。(くじのようなもの) ●班で協力できているかを確認する。 ●個人で思考する時間を一定時間与えることで、自分の考えを持った上で話すことができるようにする。	●初読の文章を自力で読解させる。 ●発問のレベルを高く設定する。 ●班で共有する。	行動観察・ワークシート点検(記述内容) 相互評価、授業前評価→授業後評価の変化。
8	『枕草子』「雪の高う降りたるを」の読解 II・まとめ	●本文を敬語を手がかりにして読解することができる。 ●清少納言が取った行動の意味を理解できる。 ●他の女房たちが言った言葉の意味を理解できる。 ●重要単語が習得できている。	知識・技能・思考力・判断力・主体性・多様性・協働性・表現力	●基礎事項プリント生徒解説 ●前時の復習・班で確認 ●文法事項を押さえながら本文読解 ●まとめ	●授業前自己評価、授業後評価による見通しと、家に帰ってからの振り返り内容の確認。	●ペアで話す時間の設定。 ●話すための個人思考の時間の設定	●まとめ用記述問題。	行動観察・ワークシート点検(記述内容) 相互評価、授業前評価→授業後評価の変化。